

岡山県文学選奨年譜（平成１４年度から平成２０年度）

平成１４年度 第３７回岡山県文学選奨

部門	賞	作者名	性別	題 名
小説Ａ	入選	片山峰子	女	母の秘密
小説Ｂ	入選	長瀬加代子	女	母の遺言
現代詩	入選	河邊由紀恵	女	箱をあけられないーマザーグース風にー・つくばい・しだれ桜の樹の下で
短歌	入選	勝山秀子	女	病室の窓
俳句	入選	山本二三	女	空容れて
川柳	入選	井上早苗	女	サンタ来る
童話	佳作	藤原 泉	女	アップルパイよ、さようなら
	佳作	長瀬加代子	女	記憶どろぼう

総合審査 三沢浩二、岡隆夫

平成１５年度 第３８回岡山県文学選奨

部門	賞	作者名	性別	題 名
小説Ａ	佳作	宮井 明子	女	サクラ
小説Ｂ	佳作	白神 由紀江	女	旅人の墓
現代詩	入選	長谷川 和美	女	時分時(ジブンドキ)・破水・俯瞰
短歌	入選	池田 邦子	女	祈りむなしく
俳句	入選	吉田 節子	女	何に追はれて
川柳	入選	江尻 容子	女	桜いろの午後
童話	入選	川島 英子	女	蛍のブローチ

総合審査 三沢浩二、岡隆夫

平成１６年度 第３９回岡山県文学選奨

部門	賞	作者名	性別	題 名
小説Ａ		該当作品なし		
小説Ｂ	入選	諸山 立	男	骨の行方
現代詩	入選	みご なごみ	男	パン屋・ガラングロン・あきまにゅある・ばらばい
短歌	入選	難波 貞子	女	夕映え
俳句	入選	古川 麦子	女	夏の果
川柳	入選	草地 豊子	女	遠景
童話	入選	山田 千代子	女	杉山こうしゃく

総合審査 三沢浩二、岡隆夫

平成17年度 第40回岡山県文学選奨

部門	賞	作者名	性別	題 名
小説A		該当作品なし		
小説B	佳作	江口 佳延	女	蛭
	佳作	石原 美光	男	ごんごの淵
現代詩	入選	長谷川 和美	女	瓶の蓋・二途・変異
短歌	入選	大熨 允子	女	数字
俳句	佳作	利守 妙子	女	蕎麦の花
	佳作	藤原 美恵子	女	雛の市
川柳	入選	西村 みなみ	女	唇の夕景色
童話	佳作	片山 ひとみ	女	ようこそ からオケハウスへ
	佳作	永井 群子	女	風の電話

総合審査員 三沢浩二、岡隆夫

平成18年度 第41回岡山県文学選奨

部門	賞	作者名	性別	題 名
小説A	入選	諸山 立	男	水底の街から
小説B ・随筆	佳作	中川 昇	男	遺伝染色体の雨の中で啓示を待つ -工藤哲巳さんの思い出-
	佳作	谷 敏江	女	呼び声
現代詩	入選	斎藤 恵子	女	川・雨・箒
短歌	入選	奥野 嘉子	女	足袋の底裂きて
俳句	入選	笹井 愛	女	古備前
川柳	入選	萩原 安子	女	洗い髪
童話	入選	中嶋 恭子	女	白いコスモス

総合審査員 塩田啓二、岡隆夫

平成19年度 第42回岡山県文学選奨

部門	賞	作者名	性別	題 名
小説A	佳作	江口ちかる	女	沼に舞う
	佳作	古井らじか	女	かわりに神がくれたもの
小説B ・随筆	入選	石原 美光	男	田舎へ帰ろう
現代詩	入選	高山 秋津	女	燐寸を擦る・蚊帳が出てきた・音
短歌	入選	三鼓奈津子	女	暮れきるまでに
俳句	入選	金尾由美子	女	山笑ふ
川柳	入選	河原 千壽	女	珈琲
童話	入選	角田みゆき	女	オーケストラ

総合審査員 岡隆夫、塩田啓二

平成20年度 第43回岡山県文学選奨

部門	賞	作者名	性別	題 名
小説A		該当作品なし		
小説B ・随筆	佳作	藤原 師仁	男	約束
現代詩	佳作	川井 豊子	女	溯る旅・朝と万華鏡・テレビのない夜の、 モノクロームなネガ
	佳作	風 守	男	スモーク リング・ウォー ジェネレーション ・ ブラック アンド ホワイト
短歌	入選	田路 薫	女	幸せの裸の十歳
俳句	入選	広畑美千代	女	銀河
川柳	入選	江口ちかる	女	汽車走る
童話	佳作	しおたとしこ	女	さよなら“ろくべさん”
	佳作	なんばゆりこ	女	となりのあかり

総合審査員 岡 隆夫、竹本 健司